

就労継続支援A型に係る基本報酬の算定区分に関する届出書

事業所名	IPFactoryぷろぼの	
人員配置区分	1. I 型(7.5:1) 2. II 型(10:1)	
定員区分	1 21人以上40人以下 2 41人以上60人以下 3 61人以上80人以下 4 81人以上 5 20人以下	
評価点区分	1 評価点が170点以上 2 評価点が150点以上170点未満 3 評価点が130点以上150点未満 4 評価点が105点以上130点未満 5 評価点が80点以上105点未満 6 評価点が60点以上80点未満 7 評価点が60点未満 8 なし(経過措置対象)	
評価点の公表	インターネット利用	(公表場所) ホームページ (URL) https://probono.vport.org/about/#information-disclosure
	その他	

注1 厚生労働大臣が定める事項及び評価方法（令和3年厚生労働省告示第88号）に基づき評価点を算出すること。

なお、別添「就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）」も併せて提出すること。

注2 評価点区分「なし（経過措置対象）」は、指定を受けてから1年度間を経過していない事業所が選択する。

注3 評価点の公表については、インターネットを利用した公表方法の場合は、公表場所と当該公表場所のURL等を、その他の方法による場合は、その公表方法を記載すること。

なお、公表していない場合は、減算となるので留意すること。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	IPFactoryぷろぼの
住 所	奈良県奈良市大宮町三丁目5-41 ぷろぼの福祉ビル2階
電話番号	0742-35-3232

事業所番号	2910101449
管理者名	川崎 裕平
対象年度	R5年度

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上	○	80
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
		点
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		○	25
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上			
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上			
			点

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

（Ⅲ）多様な働き方（※）

◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	○		
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ②利用者を職員として登用する制度	○		
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	○		
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
④フレックスタイム制に係る労働条件	○		
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑤短時間勤務に係る労働条件	○		
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑥時差出勤制度に係る労働条件	○		
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○		
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項	○		
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
小計（注1）	8		点

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上:35点、6～7:25点、1～5:15点

（Ⅳ）支援力向上（※）

◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	○		
参加した職員が1人以上半数未満であった			
参加した職員が半数以上であった			
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表	○		
1回の場合			
2回以上の場合			
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ	○		
いずれか一方のみの取組を行っている			
いずれの取組も行っている			
◎ ④販路拡大の商談会等への参加	○		
1回の場合			
2回以上の場合			
◎ ⑤職員の人事評価制度	○		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している			
⑥ピアサポーターの配置	○		
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価	○		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	○		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計（注2）	8		点

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上:35点、6～7:25点、1～5:15点

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10	点
1事例以上ある場合:10点			

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点
生産活動	5点		20点		25点		40点	25
多様な働き方	0点		15点		25点		35点	35
支援力向上	0点		15点		25点		35点	35
地域連携活動	0点				10点			10

合計

185

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（R3年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	39,671	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,687	人	利用者の1日の平均労働時間数	7	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（3月～4月）

前々年度（R3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	33,739,886	円	利用者に支払った賃金総額	36,718,739	円	収支	▲ 2,978,853	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（R4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	41,743,181	円	利用者に支払った賃金総額	41,706,331	円	収支	36,850	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（R4年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数	名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	☐
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	☐
※登用した日	年 月 日
勤務形態：	
就業時間：	
職務内容：	

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	8名
※実施した期間：	R4年4月1日～ R5年3月31日
就業時間（在宅勤務）：	9時00分～16時00分
職務内容：	webデザイン、DTPデザイン

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間（コアタイム）：	時 分～ 時 分
職務内容：	

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間（短時間）：	時 分～ 時 分
職務内容：	

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間（早出の場合）：	時 分～ 時 分
就業時間（遅出の場合）：	時 分～ 時 分
職務内容：	

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	3名
◎計画的付与制度を活用した人数	8名
※取得した制度	☒ 有給休暇の時間単位取得 ☒ 計画的付与制度
取得した期間：	R4年6月1日～R5年3月31日
取得日数・時間	11日 7時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	1名
※取得した内容：	精神的不調による休職
取得した期間：	R4年6月20日～R5年3月31日
就業時間：	9時00分～17時45分
職務内容：	PC指導・事務補助

（※）当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（R3年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎研修実施回数 外部 1回／内部 12回	
対象職員数	5人
うち研修受講者数	4人
※研修名	就業支援基礎研修
研修講師	ポリテクセンター、奈良労働局など
実施日・受講者数	6月 15～17日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	2回
※研修、学会等名	なら就労系福祉と企業のセミナー交流会
実施日	R4 11月 8日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	葛城工業株式会社
実施日/参加者数	R4 7月 29日 2人
※他の事業所名	大阪精神障害者就労支援ネットワーク
実施日/参加者数	R4 11月 22日 3人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数	2回
※商談会等名	奈良デジタルメッセ
主催者名	奈良市
日時	R5 2月 1日
内容	LINE WORKS商談

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☐
◎当該人事評価制度を周知している	☐
人事評価制度の制定日	年 月 日
人事評価制度の対象職員数	- 名
うち昇給・昇格を行った者	- 名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（※）実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	IPFactoryぶろぼの
住 所	奈良県奈良市大宮町三丁目5-41ぶろぼの福祉ビル2階
電話番号	0742-35-3232

事業所番号	2910101449
管理者名	川崎 裕平
対象年度	R5年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

- ・実施日程 令和4年5月～令和4年8月
- ・利用者数 デザインスタッフ2名 webスタッフ3名 計5名
- ・業務の概要

いこま国際交流協会は過去に作成したHPを所持していたが、スマートフォン表示が未対応のままであり、デザインも老朽化していた。そこで、いこま国際交流協会より依頼を受け、HPのリニューアルを実施することとなった。

<目的>

HPのリニューアルを実施することが目的である。

リニューアルの狙い

- ・掲載内容の整理
- ・デザインの一斉
- ・スマートフォン表示を主とした現代仕様のサイト構築
- ・サーバ移管に伴うSSL証明書の実装によるセキュリティ強化

<成果>

CMSをHPに導入することで専門的な知識がなくともお知らせの投稿や編集が容易になり、いこま国際交流協会スタッフでもHPの更新が可能となった。

また、情報整理やレスポンスを実装したことで以前よりも大きくサイトのユーザビリティが向上した。

<活動の様子>

リニューアル後のHPのスクリーンショット



PC

スマートフォン

連携先の企業等の意見または評価

NPO法人いこま国際交流協会では、これまでぶろぼのさんにホームページの作成・管理をお願いしていましたが、本協会も結成17年を迎え活動の記録がかなり蓄積されてきたこと、また活動がより多様になってきたこと、さらに多くの人々への広報活動の必要性などを考え、ホームページの刷新をお願いしました。

それに際し、明るく分かりやすい構成、スマートフォンでも対応できること、多言語版へも変換可能であることなどをお願いしました。

刷新後は、SNSとも連携させたこともあり、これまで以上に多くの人々が閲覧してくれるようになりました。更新作業も容易となり、リアルタイムに近い状態で情報発信ができるようになりました。また、多方面からさまざまな問い合わせや反応が返ってくるようになり、本協会の活動に新しい示唆を与えてくれています。

連携先企業名	いこま国際交流協会	担当者名	岩崎 美好
--------	-----------	------	-------